



○山形県警察官募集活動について

1 提言内容



小中学生にも職業体験として鑑識や似顔絵体験等の場を設けるなど警察の仕事伝える場をつくってほしい。



直接高校に出向いて生徒達と接することはいいことだと思います。



警察官になったばかりの方の生の声は心に響くと思います。

2 反映施策

◎ 県立上山明新館高等学校書道部に署訓「一気加勢」の書道作成を依頼

小中学生や市民にも、警察官という職業を知ってもらうため、明新館高校の生徒さんに書道の力でPRをお願いしました。

署長以下各課から、メッセージを送り、各課への書を作成いただきました。

若手警察官「若鷲塾」の塾生が署長とともに作品の贈呈を受け、お礼の言葉を述べました。

※署訓「一気加勢(いっきかせい)」…四字熟語「一気呵成」と上山市の「加勢鳥」からの造語、相互協力により物事を成し遂げる意。

◇当署からのメッセージ◇

【刑事課】

1 業務内容について

- ・ 犯罪を検挙し県民を守る
- ・ 重要・悪質な犯罪を検挙する
- ・ 組織犯罪を根絶する

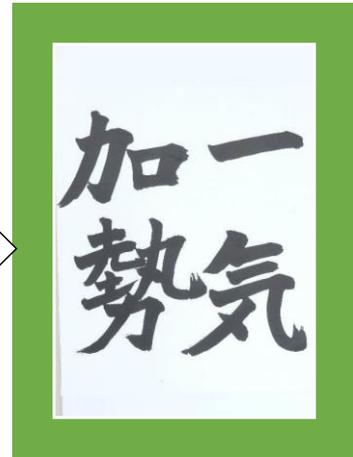
2 刑事課から高校生の皆さんへのメッセージ

刑事課の業務は、なんと言っても犯人を捕まえること。

しかし、テレビドラマのようにはいかず、地道な捜査を積み重ねています。

「犯人には絶対負けない・絶対捕まえてやる」という悪に負けない強さを刑事全員が持っています。

それだけでなく、被害者に寄り添う優しさも一緒に持っています。



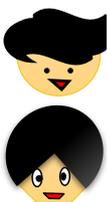
刑事課に当てた作品(3年横沢さん作)



10/24(火)県立上山明新館高校における贈呈式の状況

「犯人を絶対に捕まえてやる」という強い意思を書の一本の筋に気持ちを込めるよう意識しました。

【協議会委員の皆さんからの警察応援メッセージ】



上山市の安全安心な生活を守るのは君だ！  
家族の安全な暮らしを全力で守ろう！